

統一的な基準による
日立市の財務書類
(平成27年度決算)

平成29年3月

財政部 財政課

目 次

1	はじめに	(1)
2	財務書類（財務4表）について	(2)
3	対象とする会計の範囲について	(3)
4	財務書類から分かる指標	(4)
5	資料	(8)

1. はじめに

現在の地方公共団体の会計は、単年度における現金の収支を管理する「現金主義会計」が採用されており、決算書もこれに基づいて作成されています。

この現金主義会計では、これまでに整備した社会資本（資産）の状況や、今後返済すべき地方債等（負債）の残高など、ストック情報がわかりにくいという側面があったことから、全国の地方公共団体では、総務省からの指針に基づき、「総務省方式改訂モデル」や「基準モデル」、又は、「東京都方式」などといった複数の方法により財務書類を作成してきました。

しかし、複数の作成方法が存在することで、地方公共団体間の比較が難しいといった課題があるほか、多くの地方公共団体において、固定資産台帳を備えない、決算統計によるデータを活用した簡便な方法による作成方法が主流となっており、本格的な複式簿記・発生主義の導入が進まないといった課題もありました。

このような状況の中、平成27年1月に総務省から「統一的な基準による地方公会計マニュアル」が示され、平成29年度までに全ての地方公共団体がこの基準により財務書類を作成することとなりました。

日立市では、平成20年度決算から総務省方式改訂モデルという方法で作成し、財務書類の公表をしておりましたが、平成27年度決算となる今回から、国が定めた統一的な基準により作成することといたしました。

本編では、財務書類から算出できる日立市の「指標」を掲載いたしました。

今後は、他団体との比較・検証をしながら、日立市の財務状況の特徴や課題を明らかにし、健全な財政運営に努めてまいります。

2. 財務書類（財務4表）について

財務書類は、貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の4種類の表からなり、財務4表とも呼ばれています。

【貸借対照表】

貸借対照表とは、日立市が住民サービスを提供するために保有している資産と、その資産をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを総合的に対照表示した一覧表です。

【行政コスト計算書】

行政コスト計算書は、日立市の1年間の行政活動のうち、福祉活動やごみの収集といった資産形成に結びつかないサービスに係る経費と、その対価として得られた財源（使用料や手数料など）を対比させた計算書です。

民間企業における損益計算書にあたります。

【純資産変動計算書】

純資産変動計算書は、貸借対照表の「純資産」に計上されている数値が、1年間でどのように変動したかを表している計算書です。

「現在までの世代の負担部分」の増減を表しています。

【資金収支計算書】

資金収支計算書は、日立市の資金の出入りの情報を、性質の異なる3つの区分（活動）に分けて表示した計算書です。

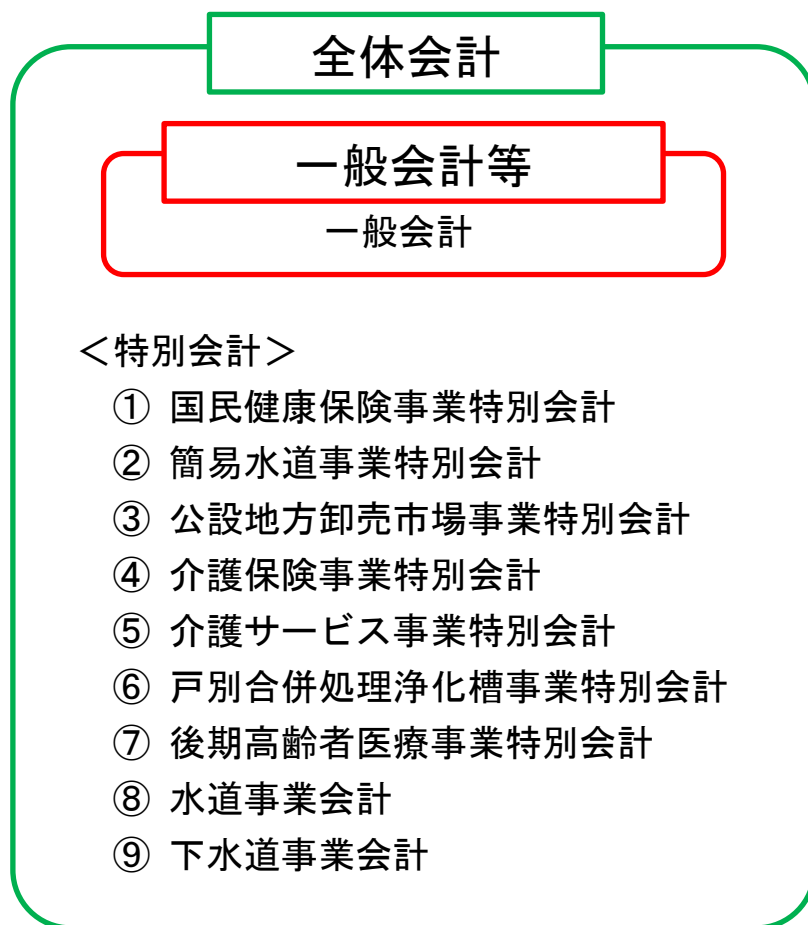
3. 対象とする会計の範囲について

一般会計等

日上市における一般会計等は、一般会計のみを対象としています。

全体会計

日上市の全ての会計の合計から、繰入金や繰出金などの会計間の相互の取引や債権債務を抽出し、相殺して作成します。



4. 財務書類から分かる指標

指標の種類	一般会計等
<資産形成度>を表す指標	
<p>(1) 歳入額対資産比率 これまでに形成した資産が、歳入の何年分に相当するかを表します。 他市の状況と比較することで、市が所有する資産の「量」を検証します。</p> $\frac{\text{【BS】資産合計}}{\text{【CF】業務収入+【CF】臨時収入+【CF】投資活動収入+【CF】財務活動収入+【CF】前年度末資金残高}}$	4.1年
<p>(2) 有形固定資産減価償却率（資産老朽化率） 固定資産の耐用年数に対し、どのくらい期間が経過しているのかを表します。 この比率が高ければ高いほど、将来早い段階で施設の大規模改造や、建替え等が必要になる可能性があります。</p> $\frac{\text{【BS】建物減価償却累計額+【BS】工作物減価償却累計額+【BS】物品減価償却累計額}}{\text{【BS】建物+工作物+物品}}$ <p>※「減価償却累計額」は、負の数で表されている数値を正の数に置き換えて計算します。</p>	45.8%
<世代間公平性>を表す指標	
<p>(3) 純資産比率（現世代の負担を表す比率） 公共資産全体に対する現世代が負担してきた割合を算出します。</p> $\frac{\text{【BS】純資産合計}}{\text{【BS】資産合計}}$	77.4%
<p>(4) 社会資本等形成の世代間比率（将来世代の負担を表す比率） 公共資産全体に対する将来負担すべき割合を算出します。</p> $\frac{\text{【BS】地方債+1年内償還予定地方債}}{\text{【BS】有形固定資産}}$	18.9%

※ 【BS】貸借対照表（Balance Sheet）

※ 【CF】資金収支計算書（Cash Flow statement）

指標の種類	一般会計等
<持続可能性（健全性）>を表す指標	
<p>(5) 基礎的財政収支（プライマリーバランス） 市債の償還額を除いた歳出と、市債の発行額を除いた歳入のバランスをみる指標です。 行政に係る経費を市債の返済と借入を除き、どれだけまかなえているかを表します。</p> <p style="text-align: center;">【CF】業務活動収支 + 【CF】支払利息支出 + 【CF】投資活動収支</p>	△404百万円
<弾力性>を表す指標	
<p>(6) 行政コスト対税収等比率 税収等の一般財源に対して、どのくらい行政コスト（経常的な業務）に消費されたのかを表します。</p> <p style="text-align: center;">$\frac{\text{【PL】純経常行政コスト}}{\text{【NW】財源}}$</p>	92.8%
<自律性>を表す指標	
<p>(7) 受益者負担割合 行政サービスの提供に対する受益者の負担割合を示す指標です。 経年比較をしたり、類似団体と比較することで、市の受益者負担の特徴を把握することができます。</p> <p style="text-align: center;">$\frac{\text{【PL】経常収益}}{\text{【PL】経常費用}}$</p>	8.4%

※ 【 PL 】 行政コスト計算書（ Profit and Loss statement ）

※ 【 NW 】 純資産変動計算書（ Net Worth statement ）

平成28年1月1日現在
住民基本台帳人口
186,675人

住民一人当たりの指標

一般会計等

(8) 貸借対照表から

ア 資産額	$\frac{\text{【BS】資産合計}}{\text{住民基本台帳人口}}$	1,649千円
イ 負債額	$\frac{\text{【BS】負債合計}}{\text{住民基本台帳人口}}$	372千円
ウ 地方債額	$\frac{\text{【BS】地方債+1年内償還予定地方債}}{\text{住民基本台帳人口}}$	274千円

(9) 行政コスト計算書から

ア 人件費	$\frac{\text{【PL】人件費}}{\text{住民基本台帳人口}}$	70千円
イ 物件費	$\frac{\text{【PL】物件費等}}{\text{住民基本台帳人口}}$	113千円
ウ その他の業務費用	$\frac{\text{【PL】その他の業務費用}}{\text{住民基本台帳人口}}$	5千円
エ 移転費用	$\frac{\text{【PL】移転費用}}{\text{住民基本台帳人口}}$	125千円
オ 経常収益	$\frac{\text{【PL】経常収益}}{\text{住民基本台帳人口}}$	26千円
カ 純経常行政コスト	$\frac{\text{【PL】純経常行政コスト}}{\text{住民基本台帳人口}}$	287千円

5. 資料

一般会計等 貸借対照表

(B S : Balance Sheet)

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

科目名	金額	科目名	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	295,373,775	固定負債	62,556,380
有形固定資産	270,577,864	地方債	46,067,275
事業用資産	117,586,316	長期未払金	-
土地	40,727,221	退職手当引当金	16,467,632
立木竹	474,480	損失補償等引当金	21,077
建物	156,308,887	その他	396
建物減価償却累計額	△ 90,890,754	流動負債	6,913,785
工作物	9,116,707	1年内償還予定地方債	5,050,034
工作物減価償却累計額	△ 5,522,434	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	790,727
航空機	-	預り金	1,073,024
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-	負債合計	69,470,165
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	7,372,209	固定資産等形成分	302,092,621
インフラ資産	152,213,226	余剰分(不足分)	△ 63,756,291
土地	22,914,439		
建物	2,218,884		
建物減価償却累計額	△ 486,411		
工作物	186,610,422		
工作物減価償却累計額	△ 64,172,215		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	5,128,106		
物品	3,870,794		
物品減価償却累計額	△ 3,092,472		
無形固定資産	17,130		
ソフトウェア	1,680		
その他	15,450		
投資その他の資産	24,778,782		
投資及び出資金	2,116,355		
有価証券	119		
出資金	2,107,441		
その他	8,796		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	1,260,171		
長期貸付金	777,764		
基金	20,712,800		
減債基金	13,081,076		
その他	7,631,724		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 88,308		
流動資産	12,432,720		
現金預金	5,424,191		
未収金	297,693		
短期貸付金	155,791		
基金	6,563,054		
財政調整基金	6,563,054		
減債基金	-		
棚卸資産	12,858		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 20,868		
資産合計	307,806,495	純資産合計	238,336,330
		負債及び純資産合計	307,806,495

一般会計等 行政コスト計算書

(PL : Profit and Loss statement)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：千円)

科目名	金額
経常費用	58,415,515
業務費用	35,024,635
人件費	13,019,678
職員給与費	11,239,647
賞与等引当金繰入額	790,727
退職手当引当金繰入額	△ 345,578
その他	1,334,881
物件費等	21,078,510
物件費	11,593,791
維持補修費	2,082,459
減価償却費	7,393,946
その他	8,313
その他の業務費用	926,448
支払利息	483,458
徴収不能引当金繰入額	88,308
その他	354,682
移転費用	23,390,880
補助金等	5,793,056
社会保障給付	12,711,135
他会計への繰出金	4,651,141
その他	235,547
経常収益	4,891,117
使用料及び手数料	3,005,418
その他	1,885,700
純経常行政コスト	53,524,398
臨時損失	135,617
災害復旧事業費	101,647
資産除売却損	2,180
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	21,077
その他	10,712
臨時利益	98,153
資産売却益	97,326
その他	827
純行政コスト	53,561,861

一般会計等 純資産変動計算書

(NW : Net Worth statement)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：千円)

科目名	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	234,164,044	297,265,387	△ 63,101,344
純行政コスト(△)	△ 53,561,861		△ 53,561,861
財源	57,701,330		57,701,330
税収等	42,223,258		42,223,258
国県等補助金	15,478,072		15,478,072
本年度差額	4,139,468		4,139,468
固定資産等の変動(内部変動)		4,876,491	△ 4,876,491
有形固定資産等の増加		10,428,453	△ 10,428,453
有形固定資産等の減少		△ 7,528,777	7,528,777
貸付金・基金等の増加		3,294,202	△ 3,294,202
貸付金・基金等の減少		△ 1,317,387	1,317,387
資産評価差額	△ 619	△ 619	
無償所管換等	33,437	33,437	
その他	-	△ 82,075	82,075
本年度純資産変動額	4,172,286	4,827,233	△ 654,947
本年度末純資産残高	238,336,330	302,092,621	△ 63,756,291

一般会計等 資金収支計算書

(CF : Cash Flow statement)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：千円)

科目名	金額
【業務活動収支】	
業務支出	51,227,802
業務費用支出	27,836,922
人件費支出	13,341,506
物件費等支出	13,695,443
支払利息支出	483,458
その他の支出	316,515
移転費用支出	23,390,880
補助金等支出	5,793,056
社会保障給付支出	12,711,135
他会計への繰出支出	4,651,141
その他の支出	235,547
業務収入	59,058,451
税収等収入	42,249,438
国県等補助金収入	11,938,437
使用料及び手数料収入	3,003,262
その他の収入	1,867,314
臨時支出	101,647
災害復旧事業費支出	101,647
その他の支出	-
臨時収入	106,375
業務活動収支	7,835,377
【投資活動収支】	
投資活動支出	13,727,255
公共施設等整備費支出	10,428,453
基金積立金支出	2,925,202
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	369,000
その他の支出	4,600
投資活動収入	5,003,957
国県等補助金収入	3,433,260
基金取崩収入	847,973
貸付金元金回収収入	469,414
資産売却収入	253,310
その他の収入	-
投資活動収支	△ 8,723,297
【財務活動収支】	
財務活動支出	5,293,007
地方債償還支出	5,258,994
その他の支出	34,013
財務活動収入	6,855,944
地方債発行収入	6,824,080
その他の収入	31,864
財務活動収支	1,562,937
本年度資金収支額	675,017
前年度末資金残高	4,076,508
本年度末資金残高	4,751,525

全体会計 貸借対照表

(BS : Balance Sheet)

(平成28年3月31日現在)

(単位：千円)

科目名	金額	科目名	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	373,967,934	固定負債	121,527,568
有形固定資産	347,121,814	地方債	73,273,927
事業用資産	118,831,814	長期未払金	-
土地	41,727,623	退職手当引当金	17,011,069
立木竹	474,480	損失補償等引当金	21,077
建物	156,863,125	その他	31,221,495
建物減価償却累計額	△ 91,199,896	流動負債	10,862,386
工作物	9,116,707	1年内償還予定地方債	7,583,425
工作物減価償却累計額	△ 5,522,434	未払金	1,038,325
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	877,793
航空機	-	預り金	1,079,174
航空機減価償却累計額	-	その他	283,670
その他	-	負債合計	132,389,955
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	7,372,209	固定資産等形成分	381,038,727
インフラ資産	217,769,226	余剰分(不足分)	△ 121,924,172
土地	24,679,477		
建物	7,077,450		
建物減価償却累計額	△ 3,272,307		
工作物	295,522,882		
工作物減価償却累計額	△ 112,654,406		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	6,416,130		
物品	32,436,361		
物品減価償却累計額	△ 21,915,588		
無形固定資産	2,039,427		
ソフトウェア	1,680		
その他	2,037,747		
投資その他の資産	24,806,693		
投資及び出資金	708,726		
有価証券	119		
出資金	699,812		
その他	8,796		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	1,834,129		
長期貸付金	777,764		
基金	21,681,095		
減債基金	13,081,076		
その他	8,600,019		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 195,020		
流動資産	17,536,575		
現金預金	9,171,040		
未収金	1,237,643		
短期貸付金	155,791		
基金	6,915,001		
財政調整基金	6,915,001		
減債基金	-		
棚卸資産	70,559		
その他	77,188		
徴収不能引当金	△ 90,648		
資産合計	391,504,509	純資産合計	259,114,555
		負債及び純資産合計	391,504,509

全体会計 行政コスト計算書

(PL : Profit and Loss statement)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：千円)

科目名	金額
経常費用	95,691,163
業務費用	43,625,459
人件費	14,344,777
職員給与費	11,934,678
賞与等引当金繰入額	864,387
退職手当引当金繰入額	△ 321,061
その他	1,866,774
物件費等	26,651,052
物件費	12,601,490
維持補修費	2,863,797
減価償却費	10,639,797
その他	545,968
その他の業務費用	2,629,630
支払利息	1,115,677
徴収不能引当金繰入額	206,959
その他	1,306,994
移転費用	52,065,704
補助金等	38,565,381
社会保障給付	12,717,873
他会計への繰出金	-
その他	782,451
経常収益	11,346,032
使用料及び手数料	9,283,067
その他	2,062,965
純経常行政コスト	84,345,132
臨時損失	140,409
災害復旧事業費	101,647
資産除売却損	6,973
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	21,077
その他	10,712
臨時利益	98,153
資産売却益	97,326
その他	827
純行政コスト	84,387,387

全体会計 純資産変動計算書

(NW : Net Worth statement)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：千円)

科目名	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	253,699,738	376,287,251	△ 122,587,513
純行政コスト (△)	△ 84,387,387		△ 84,387,387
財源	89,690,666		89,690,666
税収等	63,885,680		63,885,680
国県等補助金	25,804,986		25,804,986
本年度差額	5,303,279		5,303,279
固定資産等の変動 (内部変動)		4,732,144	△ 4,732,144
有形固定資産等の増加		13,374,004	△ 13,374,004
有形固定資産等の減少		△ 10,860,371	10,860,371
貸付金・基金等の増加		3,552,398	△ 3,552,398
貸付金・基金等の減少		△ 1,333,887	1,333,887
資産評価差額	△ 619	△ 619	
無償所管換等	112,157	112,157	
その他	-	△ 92,206	92,206
本年度純資産変動額	5,414,817	4,751,476	663,341
本年度末純資産残高	259,114,555	381,038,727	△ 121,924,172

全体会計 資金収支計算書

(CF : Cash Flow statement)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：千円)

科目名	金額
【業務活動収支】	
業務支出	85,242,589
業務費用支出	33,176,885
人件費支出	14,642,399
物件費等支出	16,261,326
支払利息支出	1,115,677
その他の支出	1,157,484
移転費用支出	52,065,704
補助金等支出	38,565,381
社会保障給付支出	12,717,873
他会計への繰出支出	-
その他の支出	782,451
業務収入	96,379,977
税収等収入	63,256,671
国県等補助金収入	21,472,504
使用料及び手数料収入	9,611,912
その他の収入	2,038,890
臨時支出	101,647
災害復旧事業費支出	101,647
その他の支出	-
臨時収入	106,375
業務活動収支	11,142,116
【投資活動収支】	
投資活動支出	16,924,158
公共施設等整備費支出	13,367,160
基金積立金支出	3,183,398
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	369,000
その他の支出	4,600
投資活動収入	6,257,613
国県等補助金収入	4,669,316
基金取崩収入	864,473
貸付金元金回収収入	469,414
資産売却収入	254,410
その他の収入	-
投資活動収支	△ 10,666,544
【財務活動収支】	
財務活動支出	7,903,533
地方債償還支出	7,867,020
その他の支出	36,513
財務活動収入	8,540,144
地方債発行収入	8,522,280
その他の収入	17,864
財務活動収支	636,612
本年度資金収支額	1,112,183
前年度末資金残高	7,386,190
本年度末資金残高	8,498,374